

経済要録

国内

◆日本銀行、「当面の金融政策運営について」を公表

日本銀行は、9月12日、政策委員会・金融政策決定会合において、次回金融政策決定会合までの金融市場調節方針を下記のとおりとし、別添のとおり公表することを決定、同日対外公表を行った。また同会合において、金融政策判断の基礎となる経済及び金融の情勢に関する基本的見解を決定し、これを「金融経済月報」に掲載、9月16日に公表した。

記

日本銀行当座預金残高が27～30兆円程度となるよう金融市場調節を行う。

なお、資金需要が急激に増大するなど金融市場が不安定化するおそれがある場合には、上記目標にかかわらず、一層潤沢な資金供給を行う。

(別 添)

平成15年9月12日
日 本 銀 行

当面の金融政策運営について

日本銀行は、本日、政策委員会・金融政策決定会合において、次回金融政策決定会合までの金融市場調節方針を、以下のとおりとすることを決定した(賛成多数)。

日本銀行当座預金残高が27～30兆円程度となるよう金融市場調節を行う。

なお、資金需要が急激に増大するなど金融市場が不安定化するおそれがある場合には、上記目標にかかわらず、一層潤沢な資金供給を行う。

◆日本銀行、「国債現先オペの期間延長の検討について」を公表

日本銀行は、9月12日、政策委員会・金融政策決定会合において、以下のとおり同日対外公表を行うことを決定した。

平成15年9月12日
日 本 銀 行

国債現先オペの期間延長の検討について

現在、日本銀行の金融調節においては、手形買入れオペや短期国債買入れは最長期間が1年であるのに対し、国債現先オペ(国債及び短期国債の条件付売買)は最長期間が6か月となっている。本日の政策委員会・金融政策決定会合では、量的緩和策のもとで金融市場の安定確保のため金融調節を機動的に行う観点から、国債現先オペの期間を延長することが適当ではないかとの意見が出された。これを受けて議長は、国債現先オペの期間延長につき検討し、次回決定会合で報告するよう、執行部に指示した。

◆日本銀行、「日本銀行による金融機関保有株式買入れ期間の延長について」を公表

日本銀行は、9月16日、政策委員会において、金融機関保有株式買入れ期間の延長を決定し、同日対外公表を行った。その内容は以下のとおり。

平成15年9月16日
日本銀行

日本銀行による金融機関保有株式買入れ期間の延長について

日本銀行政策委員会は、本日、金融機関保有株式の買入れ措置について、買入れを行う期間を平成16年9月末（申込受付日は同年9月24日）まで延長することを決定しました。

今回の決定は、金融機関の保有株式は削減さ

れてきているものの、なお中核的自己資本（Tier I）を上回る株式を保有する先があると見込まれ、日本銀行の株式買入れに対しても相応の利用ニーズがあることを踏まえたものです。

なお、買入れを行う期間以外の事項については、現行のとおりです。

◆日本銀行、「国債振替決済制度および日本銀行金融ネットワークシステム（国債関係事務）についてのディスクロージャー」を公表

日本銀行は、9月30日、「国債振替決済制度および日本銀行金融ネットワークシステム（国債関係事務）についてのディスクロージャー」を公表した（その内容については、日本銀行ホームページ<<http://www.boj.or.jp/>>および本『日本銀行調査月報』参照）。

◆現行金利一覧

(15年10月15日現在) (単位 年%)

	金利	実施時期	()内 前回水準
公定歩合 (基準割引率および基準貸付利率)	0.10	13. 9. 19	(0.25)
短期プライムレート	1.375	13. 3. 28	(1.500)
長期プライムレート	1.65	15. 10. 10	(1.85)

(注) 市中貸出金利の実施日は金利変更を最初に行った銀行のもの。ただし、短期プライムレートについては、都銀の中で最も多くの銀行が採用したレート (実施時期は同採用レートが最多となった時点)。

◆公社債発行条件

(15年10月15日現在)

		発行条件	改定前発行条件
国債 (10年)	応募者利回り (%)	<10月債> 1.433	<9月債> 1.518
	表面利率 (%)	1.4	1.6
	発行価格 (円)	99.71	100.71
政府短期証券	応募者利回り (%)	(15年10月14日発行分) 0.0182	(15年10月6日発行分) 0.0237
	発行価格 (円)	99.9951	99.9935
政府保証債 (10年)	応募者利回り (%)	<10月債> 1.486	<9月債> 1.675
	表面利率 (%)	1.4	1.6
	発行価格 (円)	99.25	99.35
公募地方債 (10年)	応募者利回り (%)	<10月債> 1.491	<9月債> 1.679
	表面利率 (%)	1.4	1.6
	発行価格 (円)	99.20	99.32
利付金融債 (5年物)	応募者利回り (%)	<10月債> 0.600	<9月債> 0.85
	表面利率 (%)	0.60	0.85
	発行価格 (円)	100.00	100.00
割引金融債	応募者利回り (%)	<10月後半債> 0.060	<10月前半債> 0.060
	同税引後 (%)	0.050	0.050
	割引率 (%)	0.05	0.05
	発行価格 (円)	99.94	99.94

(注) 1. 国債の発行価格は割当平均価格。

2. 政府短期証券の応募者利回りは募入平均利回り、発行価格は募入平均価格。

3. 公募地方債は最低レート。

4. 利付金融債および割引金融債の発行条件は、最低レートを採用した金融債の計数を掲載。

海外

◆バーゼル銀行監督委員会、市中協議ペーパー「金利リスクの管理と監督のための諸原則」を公表

バーゼル銀行監督委員会は、9月4日、市中協議ペーパー「金利リスクの管理と監督のための諸原則」（原題：Principles for the Management and Supervision of Interest Rate Risk）を公表した（本報告書の本文の仮訳は、日本銀行ホームページ<<http://www.boj.or.jp/>>参照）。